

梅雨の晴れ間

6月になると梅雨の足音が聞こえてきます。関東地方の平年の梅雨入りは6月8日頃であり、梅雨が明ける7月下旬にかけて雨の季節となります。しかし、毎日が雨と言うわけではなく、晴れの日、つまり梅雨の晴れ間も現れます。

6月と7月は晴れの日数が年間で少ない月、曇り日数が多い月とも1位と2位になっており、晴れ間を見られる日は貴重です。梅雨の晴れ間には屋外に出る機会も多くなりますが、その際は、紫外線対策が重要です。

梅雨の時期は晴れの日が少ないため、月平均での紫外線量は、真夏に比べると少なくなります。しかし、太陽からの影響が最も大きくなるのは夏至である6月22日頃となり、晴れた日の紫外線量を比べると、真夏よりも多くなってしまいます。

毎日のことではないので、対策を怠りがちですが、日焼け止めのクリームや帽子、日傘などを用いて紫外線対策を万全にし、熱中症にも気をつけながら、貴重な晴れ間を有効に活用ください。

今年の夏の気候は

気象庁の長期予報によりますと、関東地方は、気温は6月は平年並みですが、5月、7月は平年より高く、降水量は平年並みの見込みです。

平年の値（日立市役所）

項目	6月	7月	8月
平均気温（℃）	19.2	23.0	24.9
降水量（mm）	165.1	162.5	145.6
日照時間（時間）	113.3	130.2	172.7
平均湿度（%）	82	84	82

平年値（1981～2010年の30年間の平均）

【6月から8月の1953年からの極値の記録】

- 最高気温
38.5℃（1997年7月5日、
1996年8月15日）
- 日最大降水量
255.5mm（1966年6月28日）
- 10分間降水量の最大
30.3mm（1968年6月29日15時9分）
- 猛暑日（日最高気温35℃以上）最多の年
2002年の5日

過去の気象の特徴は月ごとにホームページに掲載しています。

生活安全課と共同運用の「日立市の防災と天気」Facebook ページと Twitter もご利用ください。

※日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso> 行政放送でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話 22-5520 IP 電話 050-5528-5066 へどうぞ。